

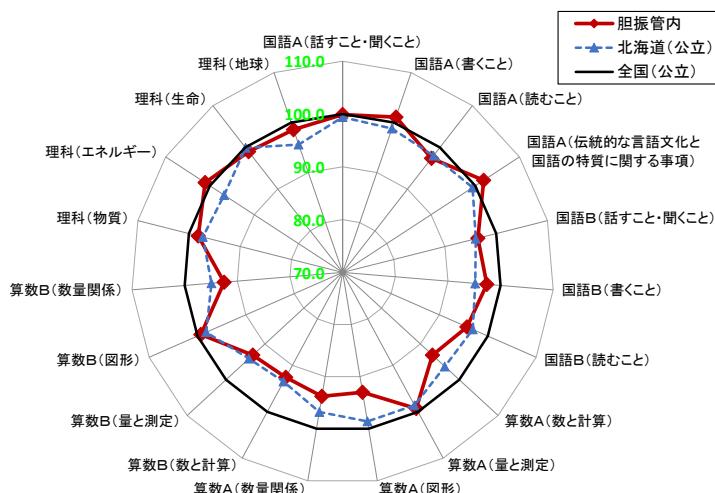
■小学校の状況(学校数:74校、児童数:3035人)

【平均正答率】

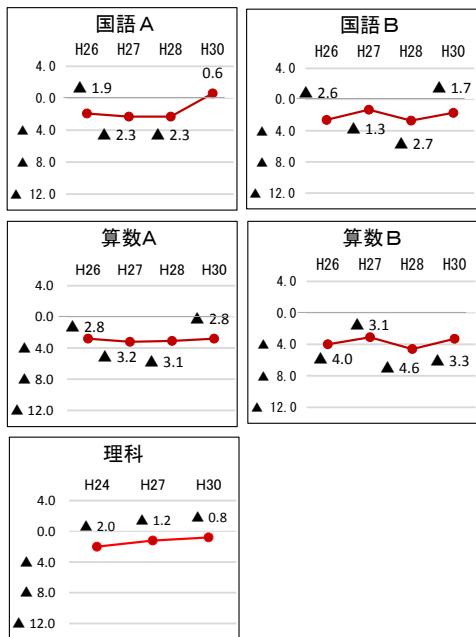
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
胆振	71[71.3]	53[53.0]	61[60.7]	48[48.2]	60[59.5]
全国	71[70.7]	55[54.7]	64[63.5]	52[51.5]	60[60.3]

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの
(全道及び管内の平均正答率 ÷ 全国(公立)の平均正答率 × 100で算出)

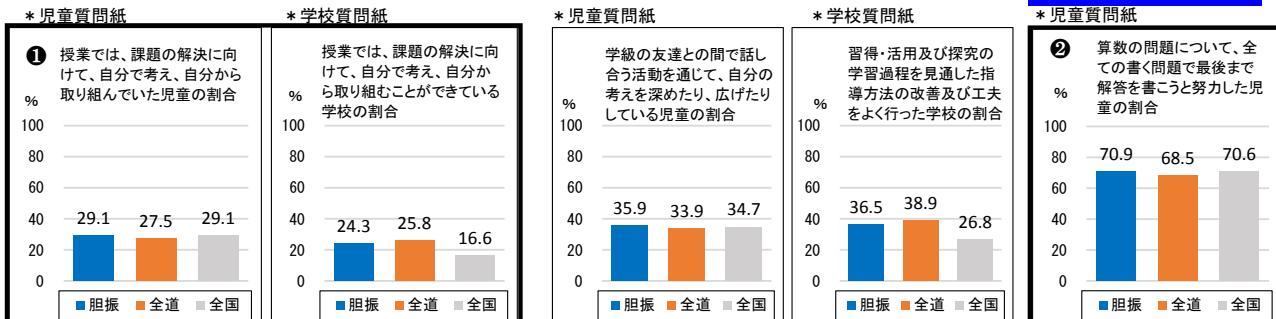


【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

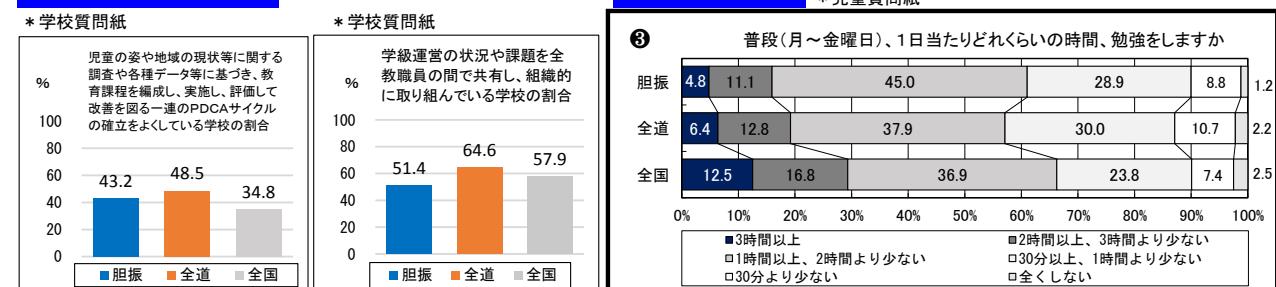


【質問紙の状況】

指導方法



カリキュラム・マネジメント



【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国と比較し、国語Aの「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、理科の「エネルギー」で上回っている。 ○ 全国と比較し、国語B、算数A・Bの全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Aの「図形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童の割合は29.1%で、全国と同じ、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている学校の割合は24.3%であり、全国を上回っているが、4.8ポイントの差があることから、単元を見通して、見通しを立てたり、振り返ったりして、学びや変容を自覚できる場面などを設定する必要がある。 ② 算数の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した児童の割合は70.9%であり、全国を下回っているが、今後も学ぶことに興味や関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。 ③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している児童の割合は60.9%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習方法について具体例を挙げながら指導するなど、家庭と連携を図り、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

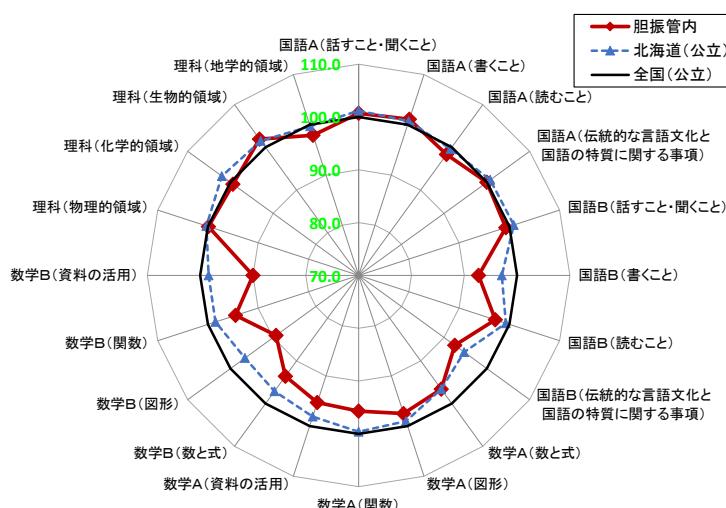
■中学校の状況(学校数:42校、生徒数:2949人)

【平均正答率】

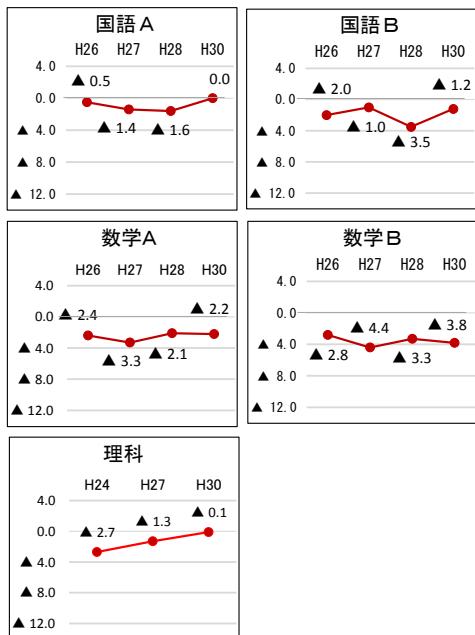
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
胆振	76[76.1]	60[60.0]	64[63.9]	43[43.1]	66[66.0]
全国	76[76.1]	61[61.2]	66[66.1]	47[46.9]	66[66.1]

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの
(全道及び管内の平均正答率 ÷ 全国(公立)の平均正答率 × 100で算出)



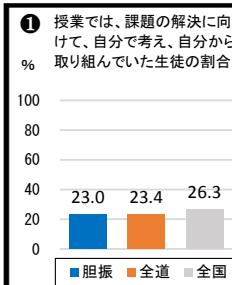
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



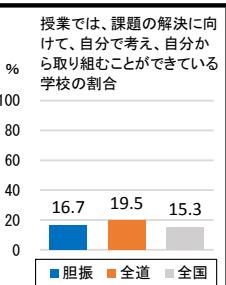
【質問紙の状況】

指導方法

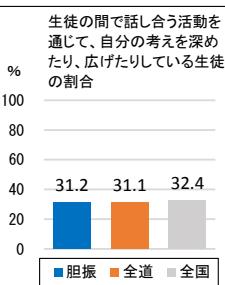
* 生徒質問紙



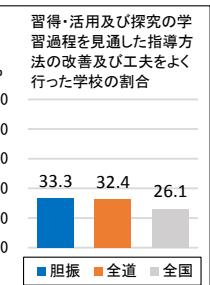
* 学校質問紙



* 生徒質問紙

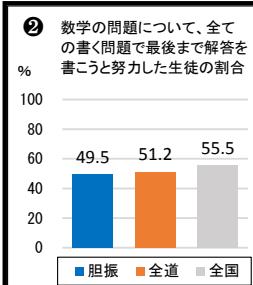


* 学校質問紙



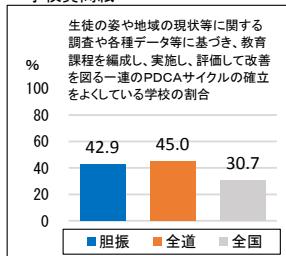
学習意欲

* 生徒質問紙

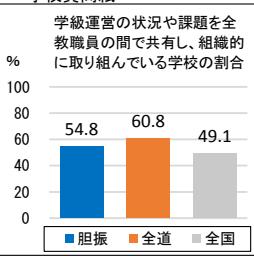


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

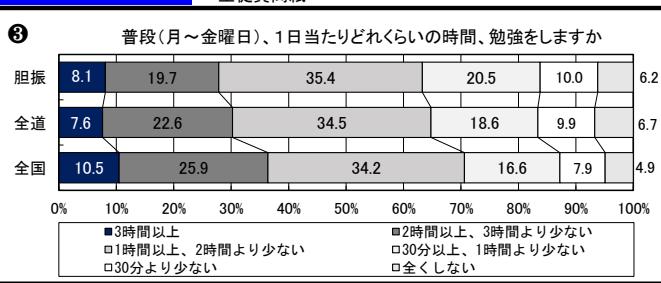


* 学校質問紙



学習習慣

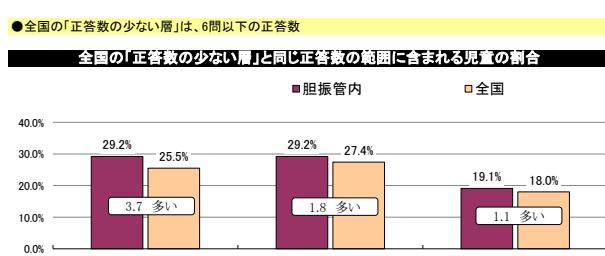
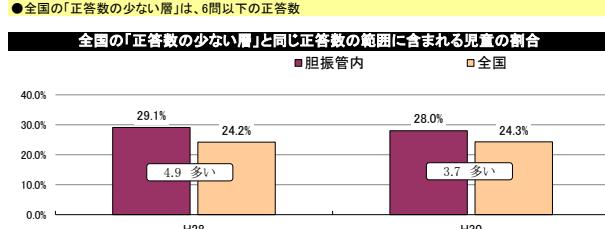
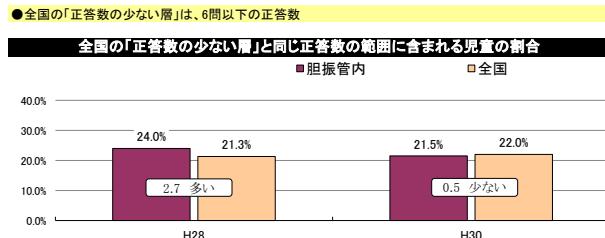
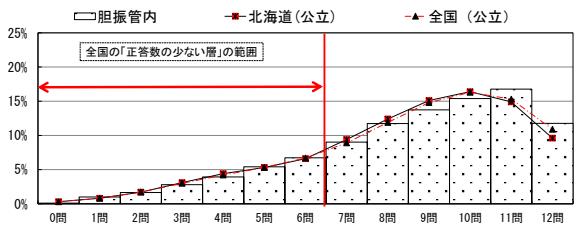
* 生徒質問紙



【分析及び改善の方向性】

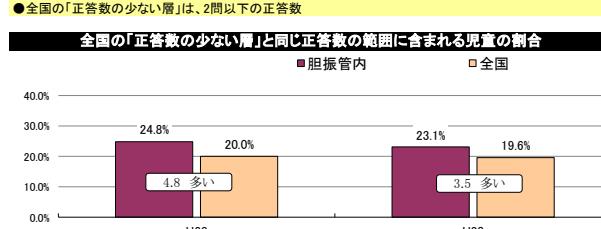
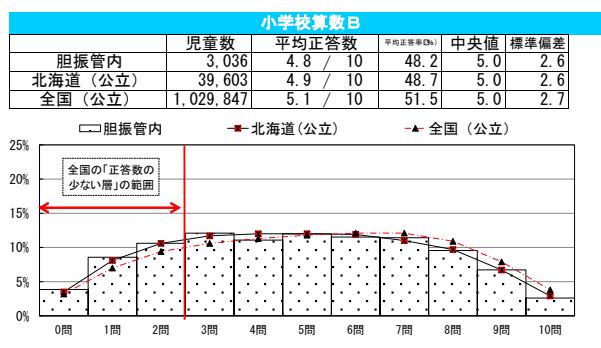
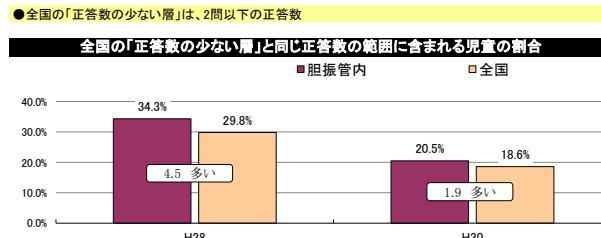
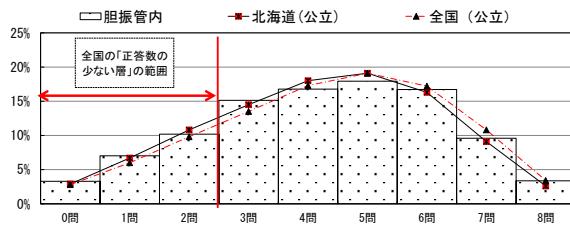
教科	○ 全国と比較し、国語Aの「話すこと・聞くこと」「書くこと」、理科の「生物的領域」で上回っている。
	○ 全国と比較し、国語B、数学Bの全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bの「图形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた生徒の割合は23.0%、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている学校の割合は16.7%であり、学校質問紙調査では全国を上回っているが、6.3ポイントの差があることから、単元を見通して、見通しを立てたり、振り返ったりして、学びや変容を自覚できる場面などを設定する必要がある。
	② 数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合は49.5%であり、全国を下回っていることから、学ぶことに興味や関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。
	③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している生徒の割合は63.2%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習方法について具体例を挙げながら指導するなど、家庭と連携を図り、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,035	8.6 / 12	71.3	9.0	2.7
北海道（公立）	39,610	8.4 / 12	70.1	9.0	2.6
全国（公立）	1,030,025	8.5 / 12	70.7	9.0	2.7

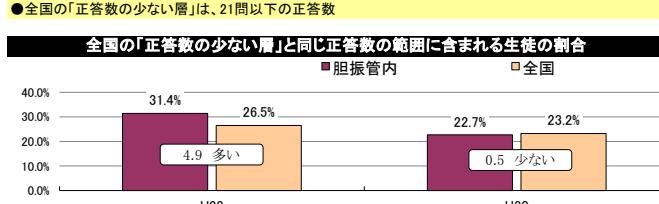
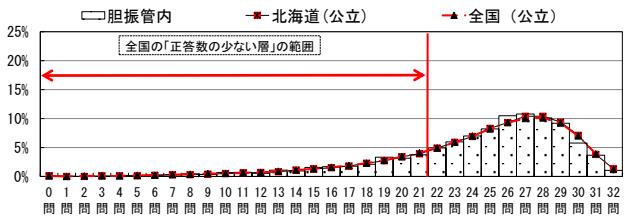


※H29は、学力調査実施日における暴風・大雨の影響で、全体の児童数に対して、当日実施した学校の児童の割合が5.7%であり、管内全体の状況を示すことができないため掲載していません。

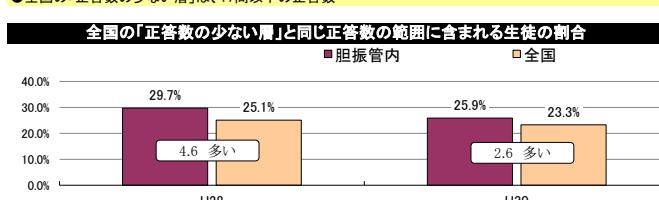
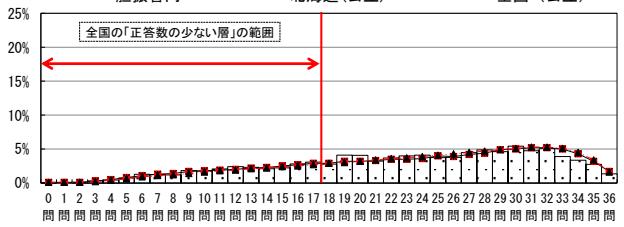
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,034	4.2 / 8	53.0	4.0	2.0
北海道（公立）	39,599	4.2 / 8	52.7	4.0	1.9
全国（公立）	1,029,799	4.4 / 8	54.7	5.0	1.9



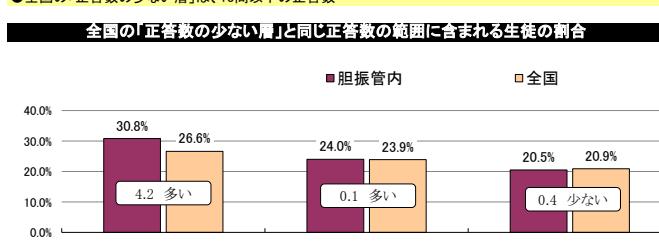
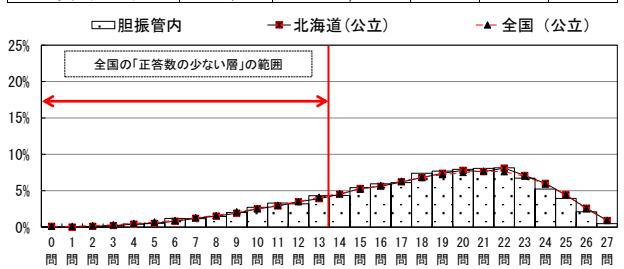
中学校国語A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,949	24.3 / 32	76.1	26.0	5.1
北海道（公立）	39,656	24.5 / 32	76.6	26.0	5.1
全国（公立）	966,764	24.3 / 32	76.1	26.0	5.3



中学校数学A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,949	23.0 / 36	63.9	24.0	8.1
北海道（公立）	39,655	23.4 / 36	64.9	25.0	8.3
全国（公立）	966,969	23.8 / 36	66.1	25.0	8.1

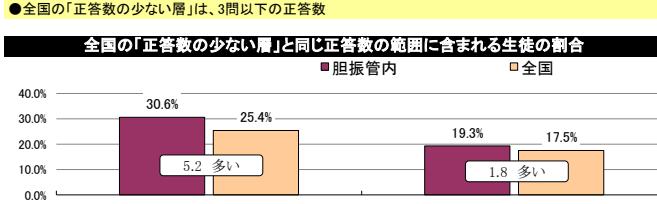
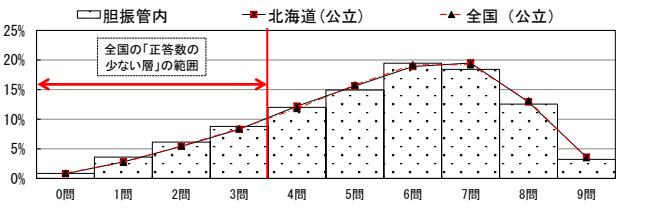


中学校理科					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,947	17.8 / 27	66.0	19.0	5.0
北海道（公立）	39,683	18.0 / 27	66.7	19.0	5.1
全国（公立）	967,188	17.9 / 27	66.1	19.0	5.2

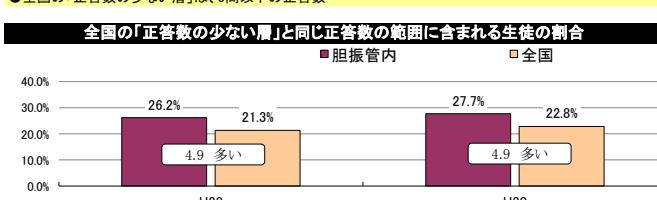
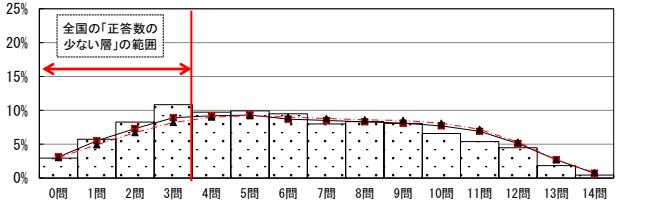


※ H29は、学力調査実施日における暴風・大雨の影響で、全体の生徒数に対して、当日実施した学校の生徒の割合が4.5%であり、管内全体の状況を示すことができないため掲載していません。

中学校国語B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,947	5.4 / 9	60.0	6.0	2.1
北海道（公立）	39,654	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0
全国（公立）	966,786	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0



中学校数学B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,952	6.0 / 14	43.1	6.0	3.4
北海道（公立）	39,671	6.4 / 14	45.8	6.0	3.5
全国（公立）	966,908	6.6 / 14	46.9	7.0	3.5



【参考】【平成27年度（小学校）】全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

胆振管内	全国
33.2%	29.4%
全国との差	3.8多い
H30中3	: 0.5少ない

小学校国語B

胆振管内	全国
28.3%	26.5%
全国との差	1.8多い
H30中3	: 1.8多い

小学校算数A

胆振管内	全国
27.3%	21.7%
全国との差	5.6多い
H30中3	: 2.6多い

小学校算数B

胆振管内	全国
28.4%	25.2%
全国との差	3.2多い
H30中3	: 4.9多い

小学校理科

胆振管内	全国
29.2%	27.4%
全国との差	1.8多い
H30中3	: 0.4少ない